



学校のめあて

心豊かでたくましく

自ら学んで未来を創る

放送による全校集会

11月21日(火)の全校集会は、①表彰、②校長のお話を、インフルエンザの感染拡大防止のために放送で行いました。

比地小学校では、先週末からインフルエンザの感染者(インフルエンザA)が徐々に増えてきました。さらなる流行を防ぐためには、ウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。具体的な対策としては、①正しい手洗い(石けん使用)、②ふだんの健康管理(早寝・早起き・朝ご飯)、③適度な湿度を保つ(50~60%)、④人混みへの外出を控える(政府広報オンラインより)を心がけるようにしましょう。

→新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策と同じです。



全校朝礼での校長のお話(11月21日)

「おはようございます。」 「大きな声であいさつできましたか？」

さて、ここで突然、問題です。今日11/21は国際的な記念日ですが、何という日でしょうか？

そうです。今日は「世界ハロー・デー」です。「ん??・・・そんなの知らないって？」

実は校長先生も、昨日(11/20)の四国新聞のコラムで初めて知りました。

詳しく調べてみると、今から約50年前、エジプトとイスラエル間の第四次中東戦争を終わらすために、アメリカの学者が、「あいさつをすることで戦争のない平和な世界にしよう」と願って創った記念日のようです。具体的には、「周りの10人に「ハロー」とあいさつする」運動を通して、「戦争ではなく話し合いで解決する世の中にしたい」とのメッセージを世界に広げるためだそうです。今では、180カ国に活動の輪が広がっているとのこととです。

これをみんなの学校生活に置き換えてみると、「戦争のない平和な世界」は、「けんかのない、なかよしのクラス」となります。そのようなクラスをめざして「1日10人にあいさつする」という運動が大切になってきます。

来週の火曜日の28日は学校訪問があり、三豊市教育委員会、西部教育事務所、学校運営協議会等、たくさんのお客さんが比地小学校を見に来られます。みなさんや先生方が授業を頑張っていたり、仲良く活動していたりする姿を見てもらおうと考えています。そこで28日までを「比地小ハロー・デー」とし、毎日、周りの10人にあいさつするように心がけるようにしましょう。そうすることで、比地小学校の子ども同士や先生との「仲の良さ」を見てもらうことができると考えています。

早速今日から始めたいと思いますので、まだ10人にあいさつできていない人は、周りの10人に笑顔であいさつをするようにしてください。よろしくお祈りします。

リサイクル活動

11月26日(日)第2回目のリサイクル活動を行います。雨天の場合は12月3日(日)に延期になります。新聞や雑誌、段ボール、布類、びん類、アルミ缶、金属類を集めます。詳しい回収方法につきましては、10月2日付けで配布した案内をご覧ください。リサイクル活動の収益金は、学校で子どもたちが使う教材・教具の購入やスポーツ大会への参加費など、様々な活動に活用させていただいております。ご多用中とは存じますが、よろしくご協力くださいますようお願いいたします。